

～ねらい～（かなりや組）

- ・気温の差や子どもの体調に気を付けながら健康に過ごせるようにする。
- ・友達と一緒に体を動かして遊び、簡単なルールのある遊びも楽しんだりする。
- ・秋の自然に触れ、楽しむ。

10月の子どもの様子 かないや・うぐいす組



～ねらい～（うぐいす組）
・季節の変化に応じた環境保健に留意し、快適に生活できるようにする。
・友達とのつながりを広げ、運動遊びを十分に楽しむ。
・秋の自然に触れて遊び、興味や関心をもつ。

お部屋でバルーンごっこを楽しむ子どもたち、遊びに必要なものを自分たちで作ったり、準備したり主体的に遊びを進めていました。最後には本物のバルーンを使い、年長児と一緒に演技することで、達成感や充実感を味わった様です。また、年長児への憧れと、来年の運動会へ期待が高まっていました。



遊びながら数に触れたり、高い低い、多い少ないを感じたりしながら、発見があったようです。

製作遊びで、バトンを作った二人、早速作ったバトンを使ってみんなでリレーをし、盛り上りました。
「作った物で遊ぶ」「必要な物を作る」嬉しい成長の姿です。



食欲の秋



さつま芋掘りを経験し、食育体験ができました*

室内でのなべっこ遠足、「おいしかったよ」

落ち葉を集めて「焼き芋パーティー楽しみ」



虫や草花、分からぬことがあると、自分たちで図鑑を持ってきて調べています。遊びから学ぶ姿勢も育まれているようです。
ダンゴムシ探しをしていた二人、見つけた時は喜びを共感し、大事そうに観察です。「わーかわいいね」「やさしくね」と話す二人がとっても微笑ましかったです。